

令和4年度 第2回 浜松市美術館協議会

日 時 令和5年3月23日（木）

午後2時から

場 所 浜松市美術館 2階 講座室

次 第

1 開 会

2 浜松市美術館協議会会長あいさつ

3 浜松市市民部文化振興担当部長あいさつ

4 議 題

（1）令和5年度浜松市美術館事業計画について

（2）令和5年度浜松市秋野不矩美術館事業計画について

（3）その他

5 閉 会

(単位:千円)

事業・事項	令和5年度	令和4年度	比較
総務費 美術館費	247,512	214,159	33,353
1. 人件費	45,885	47,584	△ 1,699
(1) 附属機関の委員等	123	123	0
(2) 会計年度任用職員	7,616	7,722	△ 106
(3) 職員	38,146	39,739	△ 1,593
2. 美術館運営事業	48,876	32,736	16,140
(1) 維持管理事業 浜松市美術館の管理運営に要する経費 ・キャッシュレス決済導入事業	39,849	25,921	13,928
(2) 資料収集保存事業 所蔵品の収集、保存、修繕、管理に要する経費 ・(新規)ガラス絵修繕・科学的調査事業	9,027	6,815	2,212
3. 美術館展覧会開催事業	65,581	53,294	12,287
(1) 平常展開催事業 所蔵作品の展覧会、浜松市「市展」の開催に要する経費	7,807	3,527	4,280
(2) 企画展開催事業 所蔵品以外での企画展覧会の開催に要する経費 ・続みほとけ展	32,205	49,767	△ 17,562
(3) 特別展開催事業(負担金) 国内・海外の作家、美術品をテーマとした全国巡回展の開催に要する経費 ・葛飾北斎展 ・山本二三展	25,569	0	25,569
4. 秋野不矩美術館管理運営事業	85,070	77,774	7,296
秋野不矩美術館の管理運営に要する経費 ・指定管理 指定管理者 公益社団法人浜松市文化振興財団 指定管理期間 令和4年4月1日から令和7年3月31日まで(3年)			
5. 美術館資料購入基金積立金	238	836	△ 598
美術館資料購入に充てるための、浜松市美術館資料購入基金に対する積立金			
6. 美術館デジタル運営経費	1,180	1,180	0
美術館のデジタル関連事業に要する経費 ・ピープルカウンターリース料等			
7. 美術館運営経費	682	755	△ 73
美術館の一般事務に要する経費			

美術館展覧会開催事業

市民部美術館
電話：454-6801

(単位：千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	文化・生涯学習	65,700	0	0	55,322	10,378

※（美術館費）会計年度任用職員の一部、平常展開催事業の一部、企画展開催事業の一部、特別展開催事業の合計

※財源（その他）美術館特別展等事業収入

目的	展覧会の開催を通して、市民の芸術文化の向上を図る。			
事業内容	(単位：千円)			
	No.	展覧会名	事業費	内容・開催期間
	1	葛飾北斎展 (特別展)	13,272	浮世絵師・葛飾北斎とその弟子たちの作品を紹介する展覧会 令和5年4月22日～6月11日 (15,000人見込)
	2	山本二三展 (特別展)	14,237	ジブリなど名作アニメーションの背景美術監督を務めた山本二三の背景画等を紹介する展覧会 令和5年7月8日～9月10日 (30,000人見込)
	3	続みほとけ展 (企画展)	31,816	遠州・三河地域の仏像を紹介する展覧会 令和5年10月14日～12月3日 (25,000人見込)
	4	平常展	2,568	所蔵品の中から、浜松ゆかりの作品や、同時開催する企画展にゆかりの作品を紹介する展覧会 令和5年4月22日～6月11日 (北斎展と同時開催) 令和5年10月14日～12月3日 (続みほとけ展と同時開催)
		浜松市第71回市展	3,807	美術の創作と鑑賞を勧め、郷土の文化・芸術の向上を図るため、広く市民から作品を募集し、入賞入選した作品を展示 令和6年2月10日～3月14日 (5,000人見込)
合計		65,700		

①



②



③



①葛飾北斎展出展作品《富嶽三十六景 神奈川沖浪裏》

②山本二三展出展作品《天空の城ラピュタ「荒廃したラピュタ」》

③続みほとけ展出展作品《大日如来坐像（鎌倉時代）》岩水寺蔵

〈新規〉 ガラス絵修繕・科学的調査事業

市民部美術館
電話：454-6801

(単位：千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	文化・生涯学習	4,883	0	0	1,000	3,883

※資料収集保存事業の一部
※財源（その他）一般寄附金

目的	美術館所蔵のガラス絵を修復するとともに科学的な視点で調査分析し、観光・文化資源として広く発信する。
背景	<ul style="list-style-type: none"> ・浜松市美術館は、世界的に珍しい480点を超える国内・海外のガラス絵のコレクションを所蔵しており、開館当初より「ガラス絵の美術館」として高い評価を得ている。 ・浜松市民を中心にコレクションの公開を望む声が多いことから、令和7年度にガラス絵の企画展覧会を開催する予定である。
事業内容	<p>令和7年度の展覧会に向けたガラス絵の修繕及び調査・分析の実施</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 ガラス絵の修繕 4,090千円 令和7年度の展覧会の目玉となる19世紀末の貴重なガラス絵のうち12点に破損が見られ、展示が不可能な状態にあることから、修繕を行う。 2 原料・顔料等の調査・分析 793千円 ガラス絵は年記やサインがないものが多く、制作地や年代の特定が困難とされてきた。これについて原料や顔料等の科学的な視点で調査・分析を行うことで、令和7年度展覧会での公開に向け、コレクションの歴史・文化的価値を再発見する。

修復作品の例 ガラス絵「遭難図」



令和3年度実施の科学的調査の様子



秋野不矩・金子富之 が描く アジアの神々

浜松市秋野不矩美術館では、下記のとおり「秋野不矩・金子富之が描く アジアの神々」展を開催いたします。

秋野不矩（1908-2001）は、インドを何回も訪れ、風景や人々や動物を描き続けたことで知られていますが、数々の寺院や神々の造形も多く描いています。

一方、金子富之（1978年～）は、山形県の東北芸術工科大学・大学院で日本画を学び、その後2015年文化庁新進芸術家海外研修員としてカンボジアに一年間赴きました。アンコール・ワットで知られるシエムリアップでヒンズー教、仏教などの造形美術に触れ、様々な場所でドローイングやスケッチを続けました。ヒンズー教を源流とする神々は、アジア圏で多彩なイメージに展開されていますが、それらと金子自身の日本的なイメージも加えながら独自の作品を生み出しています。

今回、この世代も作風も全く異なる二人の作家が描いたアジアの神々たちが一堂に会するのは、特別な機会となります。秋野不矩が描くおおらかで慈愛深い彫像としての神々や人々の祈りの姿も、金子富之の描く絢爛な動物の姿の神々も、見る人の心に迫ってくることでしょう。

当館はさながら神殿の様相で、皆さまをお迎えいたします。

記

展覧会名：秋野不矩・金子富之が描く アジアの神々

会 場：浜松市秋野不矩美術館（〒431-3314 静岡県浜松市天竜区二俣町二俣130）

会 期：2023年6月17日（土）～ 7月30日（日）38日間（予定）

休 館 日：月曜日、但し7/17（月・祝）は開館、7/18（火）休館

開館時間：午前9時30分～午後5時（入館は午後4時30分まで）

観 覧 料：一般800（640）円、大学生・専門学校生・高校生500（400）円、中学生以下無料

※（ ）内は20名以下の団体料金 ※70歳以上の方は半額

※障害者手帳所持者及び介護者1名は無料

主 催：浜松市、（公財）浜松市文化振興財団

共 催：中日新聞東海本社

協 賛：遠鉄グループ、天竜浜名湖鉄道株式会社（予定）

協 力：株式会社 ミヅマアートギャラリー

企画協力：アート・ベンチャー・オフィス ショウ

以上

【連絡先】

浜松市秋野不矩美術館 <学芸員> 新海未帆

〒431-3314 静岡県浜松市天竜区二俣町二俣130 TEL:053-922-0315 / FAX:053-922-0316

(株)アート・ベンチャー・オフィス ショウ 担当：遠藤郁子

〒151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷1-18-8 パーク大出301号 TEL:03-3485-7866 / FAX:03-3485-7851

加山又造と継承者たち — 新たな地平を求めて —

浜松市秋野不矩美術館では、下記のとおり「加山又造と継承者たち—新たな地平を求めて—」を開催いたします。

当館では、2015年に加山又造展を開催したいへん好評を博しました。今回はその精神を引き継ぐ6名の作家たち—中野嘉之、米谷清和、松谷千夏子、菅原健彦、市川裕司、吉澤舞子と加山が共演する展覧会です。

加山は、1927年に京都に生まれ東京美術学校（現東京藝術大学）に学び、1950年第2回創造美術春季展に初入選、その後創造美術が新制作協会、創画会へと変遷するとともに、発表を続け常に革新的な作品を生み出したほか、多摩美術大学・東京藝術大学で後進の育成にも力を注ぎ、1997年文化功労者顕彰、2003年文化勲章を受章しました。

第二次世界大戦での敗戦を契機として、改めて「日本画とは何か」が問い直されることとなります。戦後発表を開始した加山はそれに直面せざるを得ない世代でした。多摩美術大学で直接に指導を受けた中野、米谷や、次世代の松谷、菅原は師の抱える問いを引き受けながら新しい表現を開拓しました。吉沢と市川はその師を介して加山の直面した日本画の課題を展開させ、それぞれ独自の世界を切り拓いています。出品された作品を通して、戦後日本画の抱えた課題と、それに作家たちがいかに対応したのかについて、観る切り口を提示したいと考えております。

ぜひ、ご期待ください。

記

展覧会名：加山又造と継承者たち—新たな地平を求めて—

会 場：浜松市秋野不矩美術館（〒431-3314 静岡県浜松市天竜区二俣町二俣130）

会 期：2023年9月16日（土）～ 11月5日（日）44日間（予定）

休 館 日：月曜日、但し9/18・10/9（月・祝）は開館、9/19・10/10（火）休館

開館時間：午前9時30分～午後5時（入館は午後4時30分まで）

観 覧 料：一般800（640）円、大学生・専門学校生・高校生500（400）円、中学生以下無料

※（ ）内は20名以下の団体料金 ※70歳以上の方は半額

※障害者手帳所持者及び介護者1名は無料

主 催：浜松市、（公財）浜松市文化振興財団

共 催：中日新聞東海本社

協 賛：遠鉄グループ、天竜浜名湖鉄道株式会社（予定）

協 力：有限会社 加山

企画協力：アート・ベンチャー・オフィス ショウ

出品作家：加山又造（1927-2004年）/中野嘉之（1946年-）/米谷清和（1947年-）

松谷千夏子（1959年-）菅原健彦（1962年-）/市川裕司（1979年-）/吉澤舞子（1987年-）

以上

【連絡先】 浜松市秋野不矩美術館 <学芸員> 新海未帆

〒431-3314 静岡県浜松市天竜区二俣町二俣130

TEL:053-922-0315 / FAX:053-922-0316

(株)アート・ベンチャー・オフィス ショウ 担当：遠藤郁子

〒151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷1-18-8 パーク大出301号

TEL:03-3485-7866 / FAX:03-3485-7851

特別展「上村松篁が描く万葉の世界『額田女王』挿絵原画展」

開催概要

浜松市秋野不矩美術館では、下記のとおり「上村松篁が描く万葉の世界『額田女王』挿絵原画展」を開催いたします。

当館では、開館した1998年に特別展「秋野不矩展」と並んで「上村松篁展」を開催し大変好評を得ました。今回はそれ以来の開催となる上村松篁の展覧会です。

秋野不矩とともに創造美術（現 創画会）の創立会員として歩んだ上村松篁は、創造美術結成の折に美術記者として井上靖氏が関わった縁で、井上氏が「サンデー毎日」に連載する歴史小説『額田女王』の挿絵制作を引き受けました。本展はその貴重な原画に加え、連載後に記念刊行された画集『額田女王』の各章を飾る彩色された8点の扉絵原画のほか、本画作品も加えて構成いたします。

松篁画伯の格調高く気品ある画面から繰り上げられる、雅な万葉の世界をお楽しみください。

記

展覧会名：特別展「上村松篁が描く万葉の世界『額田女王』挿絵原画展」

会 場：浜松市秋野不矩美術館（〒431-3314 静岡県浜松市天竜区二俣町二俣130）

会 期：2024年2月10日（土）～ 3月24日（日）38日間

休 館 日：月曜日、但し2/12（月・祝）は開館、2/13（火）休館

開館時間：午前9時30分～午後5時（入館は午後4時30分まで）

観 覧 料：一般800（640）円、大学生・専門学校生・高校生500（400）円、中学生以下無料

※（ ）内は20名以下の団体料金 ※70歳以上の方は半額

※障害者手帳等所持者及び介護者1名は無料

主 催：浜松市、（公財）浜松市文化振興財団

共 催：静岡新聞社・静岡放送

協 賛：遠鉄グループ、天竜浜名湖鉄道株式会社（予定）

協 力：公益財団法人松伯美術館

企画協力：(株)アートワン

以上

【連絡先】 浜松市秋野不矩美術館 <学芸員> 新海未帆

〒431-3314 静岡県浜松市天竜区二俣町二俣130

TEL:053-922-0315 / FAX:053-922-0316

株式会社アートワン 担当：杉山弘幸、廣戸章展

〒607-8165 京都市山科区柳辻平田町133

TEL:075-501-0315 / FAX:075-502-6500

浜松市美術館 令和5年度展覧会スケジュール

浜美休館日 下段：秋美日程 秋美休館日
 常設展無料（市制記念日、県民の日、文化の日）

4月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
浜美	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
秋美	①所蔵品展 (R4⑤所蔵～)														②所蔵品展																
5月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
浜美	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
秋美	【特別展】①葛飾北斎展														②所蔵品展																
6月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
浜美	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	
秋美	【特別展】①葛飾北斎展											【特別展】①秋野不矩・金子富之が描くアジアの神々																			
7月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
浜美	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
秋美	【特別展】②山本二三展														【特別展】①秋野不矩・金子富之が描くアジアの神々展																
8月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
浜美	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
秋美	【特別展】②山本二三展														③所蔵品展																
9月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
浜美	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
秋美	【特別展】②山本二三展											③所蔵品展																			
10月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
浜美	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
秋美	【企画展】①みほとけ展Ⅱ														【特別展】②加山又造と継承者たち展																
11月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
浜美	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	
秋美	【企画展】①みほとけ展Ⅱ														【特別展】②加山又造と継承者たち展																
12月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
浜美	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
秋美	【企画展】①みほとけ展Ⅱ														④所蔵品展																
1月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
浜美	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
秋美	休 休 休			⑤所蔵品展																											
2月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29		
浜美	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木		
秋美	【公募展】第71回市展														【特別展】③上村松篁/『額田女王』挿絵原画展																
3月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
浜美	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
秋美	【公募展】第71回市展														【特別展】③上村松篁/『額田女王』挿絵原画展																